大島中 HP 二次元コード

# 今日が楽しく
# 明日が待ち遠しい学校を目指して

【学校教育目標】
思いやりと実践力を持つ
人間性豊かな生徒の育成（自立貢献）

平戸市立大島中学校
令和７年５月 21 日（水）
第６号
文責　校長　井元教介

## 平戸市中総体ソフトテニス競技、激励式を行いました！！

今週末の２５日（日）に平戸市中学校総合体育大会が行われ、本校から９名（男子６名・女子３名）の生徒が参加します。それに先立ち、本校で激励式を行いました。選手を代表して、主将の高松　涼さん（３年）が以下のように挨拶を述べました。

私達ソフトテニス部は、この一年間「尊敬されるチーム」を目標に、日々、頑張ってきました。特に私達は「声」や「やる気」はどのチームよりも力を入れてきました。中総体では全員で県大会へ出場することを目指します。

生徒激励の言葉を３年白石礼羅さんが次のように述べました。

テニス部の皆さん、いよいよ中総体が迫ってきましたね。これまで計り知れない程、努力をしてきたと思います。本番は緊張することでしょう。でも、そこで弱気になってはいけません。自分が一番強いんだという前向きな気持ちで試合に臨んでください。応援生徒一同、心から応援しています。

最後に校長あいさつとして以下のように伝えました。

中学生の時期の試合には、普段の生活力が影響するものです。日々の生活の中で優先順位を考え、するべきことを、するべきタイミングで行う。こういった日々の習慣がプレーの中で、攻めるべきときに攻め、守るべきときに守るといったプレーに現れるのです。そういった意味でも皆さんは、毎日素晴らしい生活を送っています。生活面での１学期の目標であった『気づく』力が身についていれば、相手のちょっとした動きや心理の変化に気づき、効果的な対策を講じて勝利できると信じています。～（中略）～　積極的に攻めにいくのか、それとも焦らずロブで返し、もっとスマッシュしやすいボールを待つのか、今までの経験の中からプレーを選択していかねばなりません。「心は熱く、頭は冷静に」と言われるのは、勝利に向かって熱い心で戦いつつも、冷静な判断が必要だからです。今まで経験して身に着けた技術を判断よく使い分けてほしいと思います。「できることを徹底してやり抜くこと」これが勝利への近道です。当日の健闘を祈ります。

試合当日の５月２５日（日）、男子は田平公園テニスコート、女子は平戸市営テニスコート（亀岡）にてソフトテニス競技が行われます。午前中に団体戦、午後から個人戦です。女子は個人戦のみの出場のため、応援生徒も含め、大島中学校全生徒は、午前中、男子会場の田平で女子も練習し、その後女子選手と一部の応援生徒は女子会場の平戸市営テニスコートに移動します。全員、弁当持参になりますので、ご準備をよろしくお願いします。十分な水分も持たせてください。雨天での開催も考えられるので、必要に応じて雨天時の準備もお願いします。なお、延期の場合には tetoru にて２５日（日）６時過ぎには連絡をいたします。延期の場合の開催日は２７日（火）となります。延期の場合の時間割については、２６日（月）に２７日（火）分を行います。２７日（火）は延期されなくとも給食はありません。弁当の準備をお願いします。